



鎌倉山だより

鎌倉警察署
鎌倉山駐在所
(代表) 0467-23-0110

鎌倉山で強盗事件発生

○1月9日早朝、鎌倉山2丁目地区で強盗事件が発生しました。犯人は下見をして行動パターンを分析したり、狙ったお宅の資産状況等を把握している可能性があります。防犯対策を徹底するとともに、異変を感じた際は警察へ通報をお願いします。

も、市内腰越地区において、就寝中の一戸建て住宅に強盗が押し入るという同様の事件が発生しました。犯人は、窓ガラスまたは出入口扉のガラス部分を破壊し家屋に浸入していただきます。

犯行手口

犯行は複数人で行われ、窓ガラスを破壊して室内に侵入し、凶器で脅し、金品を要求します。事前に下見をして被害者宅や周辺の状況を確認している可能性があります。



強盗対策の基本

帰宅時の対策

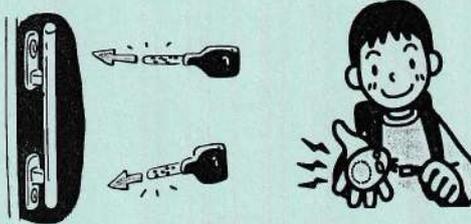
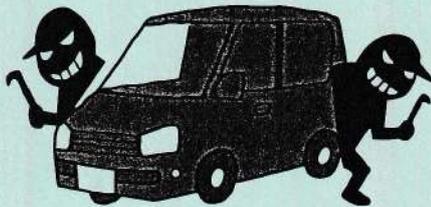
- ・後をつけられていないか周囲を確認
- ・玄関前で鍵を取出す前に再度周囲の確認
- ・室内に誰もいなくても「ただいま」と声をかける

在宅時の対策

- ・訪問者との対応はインターホン越しやチェーンをかけた状態で行う。

被害に遭わないための注意事項

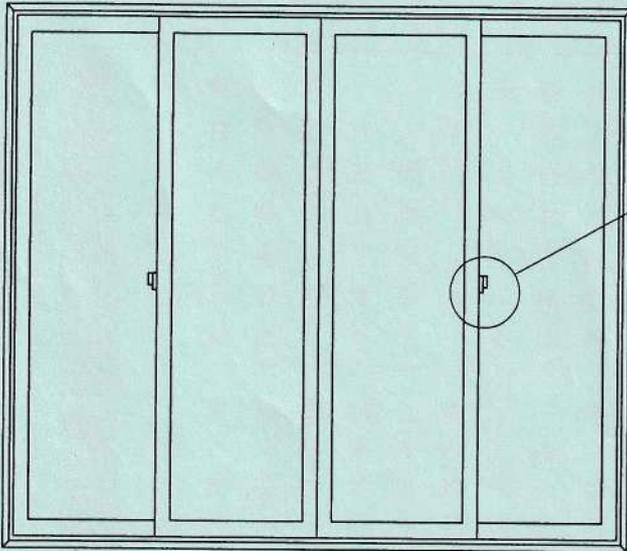
- ・在宅時でも鍵や警報装置をかける。
- ・他人に資産状況等を教えない。(SNSに個人情報や資産状況が特定されるような情報を公開しない)
- ・シャッターや格子で窓を守る。
- ・近隣住民と普段からコミュニケーションをとり、不審な人物を見かけたら警察へ通報。



犯人が犯行を諦める最大の理由は、住民に声を掛けられることです。こんな時こそ住民同士、手を取り合っていないよう目を光らせましょう。まずは、挨拶や世間話から始めてみましょう。



掃き出し窓



クレセント錠付近の強化

- ・強化ガラスに変更する
- ・従来の窓ガラスのクレセント錠付近のガラスに防犯用フィルムを貼る等の強化。
- ・就寝時はシャッターや雨戸で窓を保護する。

玄関ドア



鍵穴周辺の補強

- ・バール等の工具での破壊を想定し、補強材で強度を上げる

扉のガラス部分の強化

- ・一般的なガラスは、金属や木材に比べて強度が劣ります。
- 防犯フィルム等で強化する